

不適合情報

2017年6月14日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	エリア放射線モニタ記録計Ch. 17(原子炉区域地下2階南東側エリア)の指示値が一時的に上昇したことを確認した。現場測定では異常なし。当該事象の原因を調査。	
2	5号機	純水移送ポンプ(C)軸受空気抜き用キャップの留め具に破損を確認した。当該部を点検・修理。	
3	6号機	制御棒駆動系水圧制御ユニットスクラム弁の点検時、1台の弁座押さえに部分的な圧痕および弁座内径の一部に損傷を確認した。当該弁を修理。	
4	6号機	制御棒駆動系水圧制御ユニットスクラム弁の点検時、10台の弁棒および弁ガイドに摺動傷を確認した。当該弁を修理。	
5	その他	大湊側焼却設備焼却炉出口排ガス自動分析装置の点検時、流量検出スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを修理。	